

アクティブ・ラーニング公開授業 in 武庫南

平成28年12月2日（金）に、アクティブ・ラーニング推進事業の公開授業を実施しました。市内の教員を対象に行いましたが、豊中市や西宮市を含む70名の参加がありました。学期末の忙しい時期にご参加いただき、ありがとうございました。

○授業公開（14:00～14:45）



国語 3年3組（授業者：立半博満）
『すがたをかえる大豆』（説明文）

国語 5年3組（授業者：佐野竜也）
『わらぐつの中の神様』（物語文）



算数 4年3組（授業者：池淵正樹）
『変わり方調べ』

算数 6年2組（授業者：植松大輔）
『資料の調べ方』

○研究協議会（15:00～16:00）

国語 パネラー 今宮信吾先生





○シンポジウム（16：10～17：10） 体育館

「国語科・算数科における子どもがアクティブになる授業」

シンポジスト 今宮信吾先生（プール学院大学）

尾崎正彦先生（関西大学初等部）



感想の一部を紹介します

○掲示物の充実さにとても驚かされました。そのことが、子どもたちの 主体的な学びや思考に繋がっていくことが改めて感じました。

○今日の一日で子どもの素直さ、可能性の無限さに改めて気づかされました。中学校にもどって、子どもたちの可能性を引き出せるように授業に励もうと思います。

○子どもにつけさせたい力は何かを意識して、より深い学びができるように、課題提示の工夫を考えたいと思います。

○自分の考えや思いを伝えたいという強い気持ちを持っている児童が何人もいて、授業に向かう姿が素晴らしかったです。ポイントで立ち止まりながら考え直させたり、深めさせたりして学び合う姿も見せていただきました。ありがとうございました。

◎これからも、アクティブ・ラーニングを形式的に捉えることなく、「主体的・対話的で深い学び」が実現するように、日々の授業改善に取り組んでまいります。
(武庫南小学校教職員一同)